

いざ！というとき

# 早く正確な情報をお届けます

## 市全域に防災無線を整備

八月三十日から九月五日までは「防災週間」です。  
 地震・火災・風水害や家庭内の事故など、いざというときのためには、日頃の備えが大切です。  
 日光市では、不意の災害発生の際、市民の皆さんに正確で確かな情報をいち早く伝えるため、今年度から「防災行政無線システム」の整備に着手します。

### 本年度は 移動系無線回線を 整備

防災行政無線システムは、「移動系無線回線」と「固定系無線回線」の二つのシステムで構成されます。

日光市では、「防災まちづくり事業」として、六十三年度に移動系無線回線を、六十四年度から約三年計画で固定系無線回線を、総額約三億二千万円をかけて整備します。

今年度、約八千万円の費用で整備する移動系無線回線とは、市役所に設けられた親局（基地局）と子局（移動無線機）との通話のほか、子局相

互間でもお互いに通話できる双方向の通信システムです。

市役所に設置する親局には子局監視装置や自動プログラム送出装置・自動通信記録装置などを備え、子局として広報車などに備える車載型無線機十二台と、持ち運びできる可搬型無線機五台を整備するほか、消防分団などに携帯型無線機二十台を配備します。

また、山などによる電波障害を避けるため、茶ノ木平と萩垣面（小倉山）の二か所に中継局を設けます。

### 市内全域に 無線放送で伝達

更に六十四年度から整備する固定系無線回線とは、子局として、市内全域の六十六か所に屋外受信局を設けるほか人家の点在地域や避難施設などに、約二百四十台の戸別受

### 日光市の 防災行政無線 システム計画

